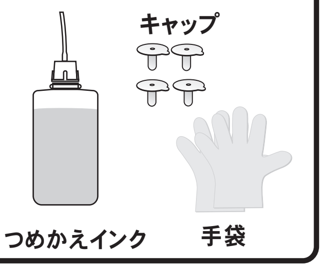
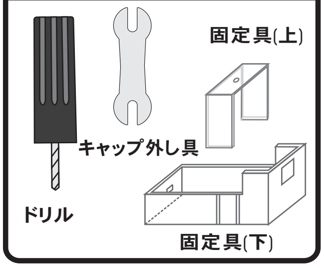
Canon用 詰め替えインク取扱説明書

セット内容



ドリルキット（別売）



⚠インクの詰替作業を始める前に

次の注意事項は、詰め替える時の危害や損傷を未然に防ぎ、詰め替えインクセットを正しく安全にお使い頂くためのものです。

●インクカートリッジを外したまま長時間放置しないでください。
　印刷ヘッドやノズルでインクが凝固し故障の原因になります。
●長時間空のまま放置されたカートリッジの使用はお避けください。
●詰め替えは新聞紙などを敷いて、その上で行って下さい。
●詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる事があります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめご用意下さい。
●万一、当社製品上の原因による品質の不良がありました場合は、同数の新しい製品とお取り替え致します。それ以外の責はご容赦願います。

⚠◆安全上の注意

●お子様の手の届く所に置かないで下さい。
●本製品は飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合は、必ず医師の診断を受けて下さい。
●目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流し、場合によっては医師の診断を受けて下さい。
●カートリッジをプリンタから取り外したり取り付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従って下さい。
●製品不良以外の責におきましては一切負えませんのでご注意下さい。

⚠◆使用上の注意

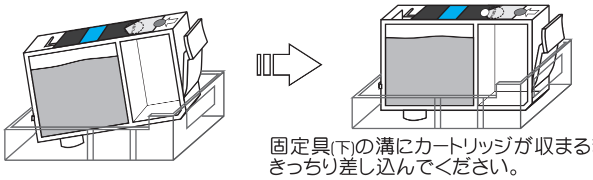
●インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。
　対応カートリッジをご確認の上ご使用下さい。
●本製品のカラーインクは当社のオリジナルインクを使用しています。
　他社詰め替えインクと混ぜて使用することはできません。
●インクは開封後およそ半年以内にご使用下さい。
●詰め替え後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかり閉め、直射日光の当たる場所・高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管して下さい。また、インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管して下さい。

ご使用に際しては注入する時の他は、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持たないようにし、インクボトルのノズルの先からインクが飛び出したり、こぼれ落ちて身体や衣類に付着しないように注意して下さい。
お客様の不注意により衣類等に付着した場合の責はご容赦願います。

＜インク詰替手順＞…内容をご確認後、作業に取りかかってください。

機種によってインクエンドランプによる印刷一時停止タイミングが異なります。インク交換の表示が出た時点で、印刷を停止し、詰め替えをお願いします。

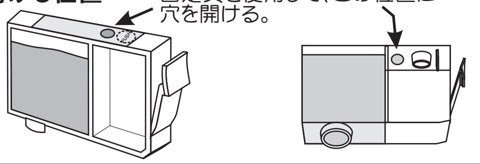
1 空カートリッジに固定具(下)を取り付けます。

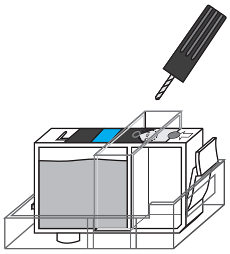


固定具(下)の溝にカートリッジが収まるまできっちり差し込んでください。

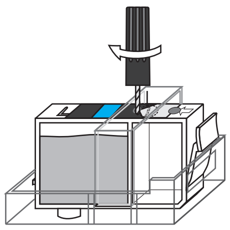
2 カートリッジにインクを注入するための穴を開けます。

穴を開ける位置　固定具を使用して、この位置に穴を開ける。





穴を開ける位置を定めます。

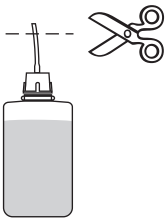


固定具(上)を固定具(下)の溝に合わせしっかりと最後まで下げ、ドリルを垂直に立てて押しながら時計回りに回して穴を開けます。

⚠注意!! ドリルが垂直になるように注意してください。またドリルの刃でケガをしないよう十分気をつけてください。

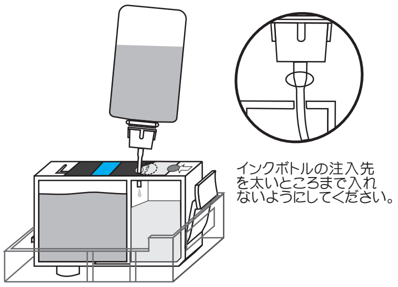
3 インク注入の準備

①キャップをはずし、ボトルの先端をハサミで5mmほど切り落とします。

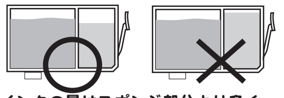


⚠注意!! インクボトルを強く握ると中身が飛び出すことがありますので注意してください。

4 インクを注入する



⚠注意!!

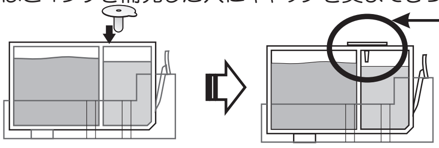


インクの量はスポンジ部分より多く入れないでください。
インク漏れの原因となります。

詰め替えが終了すればボトルを抜き、ボトルにキャップをつけ、こぼれないよう保管してください。

5 インク充填終了

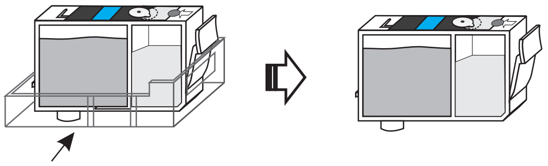
①先ほどインクを補充した穴にキャップを奥まできっちり差します。



※きっちりと差し込んでください。

差し込みがゆるい場合供給口からインクが漏れます。

②固定具(下)を取り外します。このとき供給口からインクが漏れればキャップがきちんと挿入されていない可能性がありますので確認してください。



固定具（下）をはずす。

プリンターへセット

①プリンターの取扱説明書に従いカートリッジをプリンターにセットし、ヘッドクリーニングを行い印字テストをしてください。

●印刷されない場合、カートリッジのスポンジまでインクが届いていない場合があります。
　ⅰ：しばらく放置しクリーニングを行うか、
　ⅱ：プリンターからカートリッジを取り外して、5の①でつけたキャップを外しインク出口からインクがにじみ出るまで放置してください。インクが出ると、キャップを忘れず取り付け、プリンターへセットしクリーニングを行ってください。（放置する際にインクで机などを汚す場合がありますので、必ず新聞紙など数枚重ねた上で行ってください。）

2回目以降の詰め替えは4からの作業を行ってください。

Canonプリンタ残量検知機能解除方法

残量検知機能つきプリンタについて

- 2005年10月以降発売のキャノン製プリンタには、「インク残量検知機能」に基づく補充インクの警告メッセージがでるようになりました。残量検知機能を無効にすることにより、詰め替えインクのご利用が出来ます。
- 対象機種
  PIXUS MP500/PIXUS MP510/PIXUS MP600/PIXUS MP800/PIXUS MP810/PIXUS MP830/PIXUS MP950/PIXUS MP960/PIXUS iP3300 /PIXUS iP4200/PIXUS iP4300/PIXUS iP5200R/PIXUS iP6600D/PIXUS iP6700D/PIXUS iP7500/PIXUS iX5000/PIXUS Pro9000
- PIXUS MP830（ファクス機能付き複合機）での注意事項
  1. インクを補充したインクカートリッジの使用開始後、ファクス受信の印刷（ＰＣ・コピーからの印刷は下記のとおりです）は、一時的に代行受信となりメモリ保存に保存されます。メモリからプリントアウトしてください。
  2. 残量検知機能解除作業をしていただくと、受信設定の通りに受信し印刷されます。
  3. 残量検知機能解除作業直後に、メモリに残っている原稿は、プリントアウトしてください。

インク切れの警告マークが出たらインクを補充します。
インクを補充しても、残量表示は回復しないまましばらくは使用できます

「インクがなくなりました・・・」のメッセージが出ますが、プリンタ本体の
　MPシリーズでは「ＯＫ」ボタン
　iPシリーズでは「リセット」ボタン
を押すと、インク切れ状態のままで印刷できます。
この状態が何回か繰り替えされます。

MPシリーズは、「ＯＫ」ボタンを押してください。

iPシリーズは、「リセット」ボタンを押してください。

しばらくするとドットカウント方式の制御で「ＯＫ」ボタンを押しても印刷できなくなり、「一度空になったインクタンクが取り付けられています・・・」のメッセージが表記されますが、ご同意の上、「はい」で続行します。

「インクを補充したことが原因の・・・」のメッセージが表記されますが、ご同意の上、「はい」で続行します。

「ＯＫ」（リセット）ボタンを押しても印刷できなくなった際は、本体側の
　MPシリーズでは「ストップ/リセット」ボタン
　iPシリーズでは「リセット」ボタン
を５秒以上長押しし、残量検知機能を無効にします。

MPシリーズは、「ストップ/リセット」ボタンを５秒以上長押してください。

iPシリーズは、「リセット」ボタンを５秒以上長押してください。

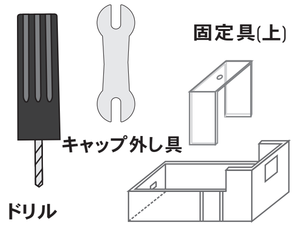
残量検知機能が無効になり、プリンタ本体の、光学式の赤ランプが（カートリッジ装着直後は点滅しますが、やがて）消灯します。

＜注意事項＞

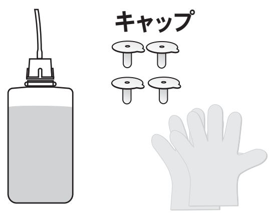
キャノン製インクジェットプリンタは、バブルジェット方式を採用していて、インクを装填した細い金属パイプの一部に熱を加えることにより、インクに発泡を起こし、その圧力によりインクを噴出させて印字しています。
インク切れを起こすと、ノズル部分が過渡に加熱され、故障の原因になりますので、こまめにインク補充してインク切れを起こさないようにしてください。

Canon用 ドリルキット取扱説明書

セット内容



詰め替えインク(別売)



⚠インクの詰替作業を始める前に

次の注意事項は、詰め替える時の危害や損傷を未然に防ぎ、詰め替えインクセットを正しく安全にお使い頂くためのものです。

●インクカートリッジを外したまま長時間放置しないでください。
　印刷ヘッドやノズルでインクが凝固し故障の原因になります。
●長時間空のまま放置されたカートリッジの使用はお避けください。
●詰め替えは新聞紙などを敷いて、その上で行って下さい。
●詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる事があります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめご用意下さい。
●万一、当社製品上の原因による品質の不良がありました場合は、同数の新しい製品とお取り替え致します。それ以外の責はご容赦願います。

⚠◆安全上の注意

●お子様の手の届く所に置かないで下さい。
●本製品は飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合は、必ず医師の診断を受けて下さい。
●目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流し、場合によっては医師の診断を受けて下さい。
●カートリッジをプリンタから取り外したり取り付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従って下さい。
●製品不良以外の責におきましては一切負えませんのでご注意下さい。

⚠◆使用上の注意

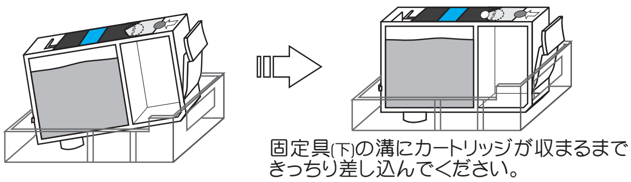
●インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。
　対応カートリッジをご確認の上ご使用下さい。
●本製品のカラーインクは当社のオリジナルインクを使用しています。
　他社詰め替えインクと混ぜて使用することはできません。
●インクは開封後およそ半年以内にご使用下さい。
●詰め替え後の残ったインクは、ゴムキャップをしっかり閉め、直射日光の当たる場所・高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管して下さい。また、インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管して下さい。

ご使用に際しては注入する時の他は、不用意にインクボトルを強く握ったり、逆さまに持たないようにし、インクボトルのノズルの先からインクが飛び出したり、こぼれ落ちて身体や衣類に付着しないように注意して下さい。
お客様の不注意により衣類等に付着した場合の責はご容赦願います。

<インク詰替手順>…内容をご確認後、作業に取りかかってください。

機種によってインクエンドランプによる印刷一時停止タイミングが異なります。インク交換の表示が出た時点で、印刷を停止し、詰め替えをお願いします。

1 空カートリッジに固定具(下)を取り付けます。

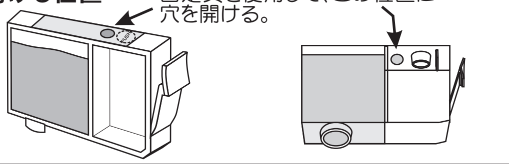


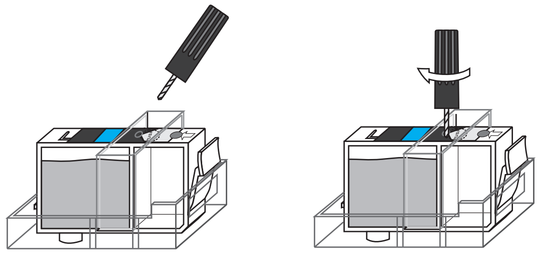
固定具(下)の溝にカートリッジが収まるまできっちり差し込んでください。

2 カートリッジにインクを注入するための穴を開けます。

穴を開ける位置

固定具を使用して、この位置に穴を開ける。





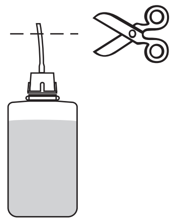
穴を開ける位置を定めます。

固定具(上)を固定具(下)の溝に合わせしっかりと最後まで下げ、ドリルを垂直に立てて押しながら時計回りに回して穴を開けます。

⚠注意!! ドリルが垂直になるように注意してください。またドリルの刃でケガをしないよう十分気をつけてください。

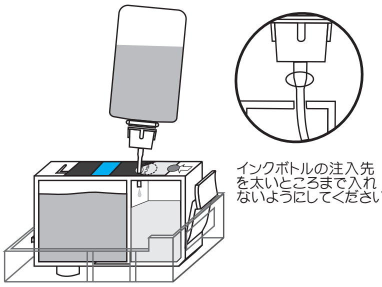
3 インク注入の準備

①キャップをはずし、ボトルの先端をハサミで5mmほど切り落とします。



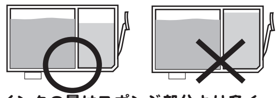
⚠注意!! インクボトルを強く握ると中身が飛び出すことがありますので注意してください。

4 インクを注入する



インクボトルの注入先を太いところまで入れないようにしてください。

⚠注意!!

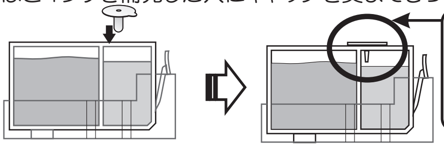


インクの量はスポンジ部分より多く入れないでください。インク漏れの原因となります。

詰め替えが終了すればボトルを抜き、ボトルにキャップをつけ、こぼれないよう保管してください。

5 インク充填終了

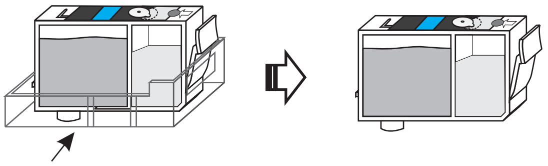
①先ほどインクを補充した穴にキャップを奥まできっちり差します。



※きっちりと差し込んでください。

差し込みがゆるい場合供給口からインクが漏れます。

②固定具(下)を取り外します。このとき供給口からインクが漏れればキャップがきちんと挿入されていない可能性がありますので確認してください。



固定具(下)をはずす。

プリンターへセット

①プリンターの取扱説明書に従いカートリッジをプリンターにセットし、ヘッドクリーニングを行い印字テストをしてください。

●印刷されない場合、カートリッジのスポンジまでインクが届いていない場合があります。
　ⅰ：しばらく放置しクリーニングを行うか、
　ⅱ：プリンターからカートリッジを取り外して、5の①でつけたキャップを外しインク出口からインクがにじみ出るまで放置してください。インクが出ると、キャップを忘れず取り付け、プリンターへセットしクリーニングを行ってください。(放置する際にインクで机などを汚す場合がありますので、必ず新聞紙など数枚重ねた上で行ってください。)

2回目以降の詰め替えは4からの作業を行ってください。